

行政事業レビューシート (文部科学省)						
予算事業名	全国広域スポーツセンター育成連絡協議会の開催等		事業開始年度	平成16年度		作成責任者
担当部局庁	スポーツ・青少年局		担当課室	生涯スポーツ課		生涯スポーツ課長 坂元謙次
会計区分	一般会計		上位政策	生涯スポーツ社会の実現		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	スポーツ振興法第3条 国は、(省略)ひろく国民があらゆる機会とあらゆる場所において自主的にその適正及び健康状態に応じてスポーツをすることができるとする諸条件の整備に努めなければならない。		関係する計画、通知等	スポーツ振興基本計画 (平成12年9月13日策定、平成18年9月21日改定)		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	スポーツ振興基本計画に定めた目標の達成に向け、総合型地域スポーツクラブの創設と育成及び地域のスポーツ活動全般に対する行政支援の在り方について、都道府県と市町村の立場から検討する。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	【参加対象者】 ①各都道府県生涯スポーツ主管課職員・広域スポーツセンター担当職員 ②各都道府県広域スポーツセンター職員 ③各市(区)町村生涯スポーツ主管課生涯スポーツ担当職員 ④関係団体生涯スポーツ担当者 【会議内容】 ①事業説明②基調講演③パネルディスカッション④分科会					
実施状況	○基調講演 講師1名 ○パネルディスカッション コーディネーター1名 発表者3名 ○分科会 3分科会(それぞれコーディネーター1名 発表者3名) ○全体参加者数 164名					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	0.5	0.5	0.6	0.6	0.5
	執行額	0.4	0.5	0.8		
	執行率	80.0	100.0	133.3		
	総事業費(執行ベース)	0.4	0.5	0.8		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	適切な執行がなされているか検査するとともに、事業の内容および目的との整合性について確認を行っている。				
	見直しの余地	全国広域スポーツセンター育成連絡協議会において、幅広い活動事例を参加者に周知するため、全国から多くの有識者を招聘したことにより、執行額が予算額を上回っている。今後も、効果的・効率的な執行に留意しつつ、必要に応じ予算積算の見直しを行う必要がある。				
予算監理の視座・効率化	この事業は、所掌する行政事務を推進するために必要な経費であるが納税者の視点に立って、引き続き効率化に努め、予算を縮減するべきである。					
補記	【関係する計画等の詳細】 ○INDEX2009 (地域密着型の拠点づくりを推進) 老若男女、障がいの有無にかかわらず、誰もがスポーツに取り組めるよう、生涯スポーツの拠点として、地域に根ざしたクラブスポーツの確立や、学校施設等の複合利用の推進が不可欠です。住民による自主的・自発的な運営、企業との連携、行政の支援を一本化し、生活に身近な地域におけるスポーツ活動の核を育てることが必要です。ウォーキング、グラウンドゴルフ、ゲートボール、体操など、誰でも取り組みやすい身近な活動や、スポーツを通じての地域コミュニティ活性化を目指し、地域密着型クラブスポーツを振興します。 ○スポーツ振興基本計画(平成18年9月21日改定) 2. 生涯スポーツ社会の実現に向けた、地域におけるスポーツ環境の整備充実方策 誰もがスポーツに親しむことのできる生涯スポーツ社会を21世紀の早期に実現するため、国民が日常的にスポーツを行う場として期待される総合型地域スポーツクラブの全国展開を最重点施策として計画的に推進し、できる限り早期に成人の週1回以上の週1回以上のスポーツ実施率を50パーセントとする。 ※予算額を上回る執行については、他の事業の予算を流用している。					

A. 文部科学省
0.8百万円

諸謝金 0.1百万円
委員等旅費 0.5百万円 を含む
庁費 0.2百万円

〔広域スポーツセンター育成連絡協議会の開催〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

A.文部科学省			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
旅費	会議出席旅費	0.5			
庁費	会場借料	0.2			
謝金	会議出席謝金	0.1			
計		0.8	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。
 使途と費目の
 双方で実情が
 分かるように記
 載)